

CS こひつじ科礼拝式次第

2020年12月27日 午前9時30分

2020年度年間テーマ：「神は今も語っておられる。御言葉の恵みに生きよう。」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「いまだかつて、神を見たものはいない。父のふところにいる独り子である神、この方が神を示されたのである。」
ヨハネによる福音書1章18節

53、あさです（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 詩編 146編1～2節

ハレルヤ。

わたしの魂よ、主を賛美せよ。

命のある限り、わたしは主を賛美し

長らえる限り

わたしの神にほめ歌をうたおう。

おはなし 「一年の感謝、そして新しい年へ」

星野房子先生

2020年12月27日今年最後の日曜日、主の日です。もう学校は冬休みですね！

みんなにとって今年はどうな年だったでしょうか！

上福岡教会教会学校では、今年1月に進級式をしました。みんなが一つ上の学年になって新しいお友だちとの分級になりました。4月には光の子の日、イエス様の復活をお祝いするイースターと、いつも通りの行事を予定していましたが、でも、今まで通りに行くことは出来ませんでした。みんなも知っているように新型コロナウイルスが流行したからです。

学校も3学期の途中からお休みになりました。そのため楽しい夏休みの期間が短くなってしまいましたね。教会も、教会学校も、初めて教会堂に集まらないでインターネットなどを通して、自分のお家で礼拝するようになりました。楽しい夏季学校も中止になり、こひつじ文庫も残念ながらお休みしています。今まで経験したことのないようなことが次々起こりました。今は、みんなを二つのグループに分けて教会堂に集まって礼拝することができています。こども礼拝も小礼拝堂で、礼拝できるようになりました。うれしいですね！コロナウイルス感染者にならないように三密を守ろうということで、お友だちと握手することも出来ず、そばに近寄ってお話することも出来ず、寒い冬になりましたが換気をよくするために、暖房を入れながら窓やドアもあけて礼拝しています。礼拝が終わるとすぐに帰らなければならないので、ゆっくりお友だちとお話ししたり、遊んだりする時間も少なくなりました。でも、神さ

まは私たちが礼拝できるように守ってくださいました。

今年の教会学校のテーマは「神は今も語っておられる。御言葉の恵みに生きよう。」でした。イエス様はどんなときにも、いつも一緒にいてくださり、御言葉を通して私たちに語り掛けてくださいます。コロナウイルス感染症で今までとは違う生活。なんでもなく普通にしていたことが出来なくなって「神さまどうしてですか？」と、神さまに聞きたくなりますね。いつも一緒にいてくださる神様は大切なことを私たちに教えてくれました。教会に集まれなくなったとき、私たちは教会に集まれることが神さまの恵みであることを知りました。お友だちと一緒に話したり、遊んだりできることも、当たり前ではなくて神様からの恵みであることに気が付きました。みんなは生活に必要なものを与えられて、毎日元気に過ごすことが出来ています。心も体も守られて大きく成長できています。この一年間一人ひとり違うけれども喜びや楽しいこと、うれしいこと、つらいこと、失敗したこと、いやだなと思ったこと・・・いろいろあると思いますが、一つ一つに神様からのメッセージがあります。今はどういう意味が分からなくて「なんで？」と、思うことがあるかもしれません。でも、いつも一緒にいるイエス様が私たちを守り、助けてくださり、励ましてくださいます。

今年はコロナウイルス感染症で、今までとは違う生活になってしまいましたが、神さまを礼拝することが出来、お友だちとも会うことが出来、元気に今年も一年間過ごせたことを、神様に感謝したいと思います。イエス様をハレルヤと賛美し、ほめたたえること、このことを生きている限り、忘れないでいてほしいです。来年がどんな年になるのかは私たちにはわかりませんが、神さまの声を聴いて、イエス様を見上げて、神さまからいただいた恵みを感謝し、主を賛美しながら、新年を迎えましょう。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂 2 階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

朝礼拝においでの際におささげください。

92、ワワワいっしょに (こどもさんびかをお用ください)